



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月12日

上場会社名 日本プラスト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7291 URL <https://www.n-plast.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永野 博久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画本部長 (氏名) 豊田 剛志 TEL 0544-58-9080
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 2020年12月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	31,974	△41.2	△1,451	—	△1,427	—	△1,406	—
2020年3月期第2四半期	54,392	△2.6	2,208	5.7	1,940	△9.1	1,174	△21.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △2,125百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 352百万円 (△49.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△72.75	—
2020年3月期第2四半期	60.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	70,263	32,386	46.1
2020年3月期	74,784	34,816	46.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 32,386百万円 2020年3月期 34,816百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2021年3月期	—	10.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,000	△21.8	0	△100.0	0	△100.0	△700	—	△36.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	19,410,000株	2020年3月期	19,410,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	288,806株	2020年3月期	25,833株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	19,327,054株	2020年3月期2Q	19,385,357株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内外の経済は、新型コロナウイルスの世界的感染拡大の影響による停滞から回復局面に移行しておりますが、依然として感染再拡大のリスクは残っており、自動車の販売動向についても先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間における売上高は、新型コロナウイルスの感染拡大影響による減収等により前年同期比41.2%減の31,974百万円となりました。損益面では、減収影響等により営業損失は1,451百万円（前年同期は2,208百万円の営業利益）、経常損失は1,427百万円（前年同期は1,940百万円の経常利益）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,406百万円（前年同期は1,174百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① 日本

国内の売上高は、新型コロナウイルスの感染拡大による得意先の大幅減産等により11,801百万円と前年同期に比べ5,430百万円（△31.5%）の減収となりました。セグメント損失は、減収対策として工場・本社ともに休業を実施し、諸経費についても抑制をはかったものの1,073百万円（前年同期は281百万円のセグメント利益）となりました。

② 北米

北米の売上高は、得意先の減産影響及び受注部品の変化に加え、新型コロナウイルスの感染拡大による得意先生産ラインの停止等により10,284百万円と前年同期に比べ12,385百万円（△54.6%）の減収となりました。セグメント損失は、減収対策として米国では政府補助金を活用したレイオフ、メキシコでは休業を実施し、諸経費についても抑制をはかったものの1,155百万円（前年同期は474百万円のセグメント利益）となりました。なお、米国では大統領選後の混乱や政策の転換等の影響について引き続き注視してまいります。

③ 中国

中国の売上高は、新型コロナウイルスの感染拡大による都市封鎖の影響から急激に回復しているものの8,730百万円と前年同期に比べ3,758百万円（△30.1%）の減収となりました。セグメント利益は、第1四半期での生産停止影響を挽回できず824百万円と前年同期に比べ317百万円（△27.8%）の減益となりました。

④ 東南アジア

東南アジアの売上高は、得意先の減産影響及び新型コロナウイルスの感染拡大による生産活動の制限等により1,156百万円と前年同期に比べ842百万円（△42.1%）の減収となりました。セグメント損失は、減収対策として休業を実施し、諸経費についても抑制をはかったものの、減収影響及びベトナム新拠点の立ち上がり費用の増加等により87百万円（前年同期は288百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、70,263百万円となり、前連結会計年度に比べ4,520百万円減少しました。これは受取手形及び売掛金の減少2,915百万円及び現金及び預金の減少635百万円が主な要因であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、37,877百万円となり、前連結会計年度に比べ2,091百万円減少しました。これは支払手形及び買掛金の減少3,273百万円及び長期借入金の増加1,979百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、32,386百万円となり、前連結会計年度に比べ2,429百万円減少しました。これは利益剰余金の減少1,600百万円及び為替換算調整勘定の減少643百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点においては2020年8月6日に公表の業績予想値より変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,403	8,768
受取手形及び売掛金	13,799	10,884
製品	1,918	1,651
仕掛品	940	922
原材料及び貯蔵品	9,847	10,962
その他	3,121	1,750
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	39,029	34,937
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,381	9,406
機械装置及び運搬具(純額)	10,889	10,094
工具、器具及び備品(純額)	3,386	3,695
土地	4,446	4,428
その他(純額)	4,152	4,488
有形固定資産合計	32,256	32,113
無形固定資産		
特許権	312	250
その他	399	393
無形固定資産合計	712	643
投資その他の資産		
投資有価証券	1,829	1,711
繰延税金資産	387	291
その他	576	574
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	2,785	2,569
固定資産合計	35,754	35,326
資産合計	74,784	70,263

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,523	7,249
短期借入金	10,593	11,679
1年内返済予定の長期借入金	2,895	3,079
未払法人税等	180	207
賞与引当金	805	605
役員賞与引当金	87	24
製品保証引当金	78	71
その他	5,942	4,229
流動負債合計	31,105	27,146
固定負債		
長期借入金	5,090	7,070
繰延税金負債	298	313
退職給付に係る負債	2,400	2,422
役員退職慰労引当金	530	—
役員株式給付引当金	—	8
製品保証引当金	98	97
その他	445	818
固定負債合計	8,863	10,730
負債合計	39,968	37,877
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,206	3,206
資本剰余金	5,213	5,213
利益剰余金	30,311	28,711
自己株式	△16	△127
株主資本合計	38,715	37,004
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	371	284
為替換算調整勘定	△4,237	△4,881
退職給付に係る調整累計額	△32	△21
その他の包括利益累計額合計	△3,898	△4,618
純資産合計	34,816	32,386
負債純資産合計	74,784	70,263

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	54,392	31,974
売上原価	48,438	30,554
売上総利益	5,953	1,419
販売費及び一般管理費	3,745	2,871
営業利益又は営業損失(△)	2,208	△1,451
営業外収益		
受取利息	56	38
受取配当金	38	34
投資不動産賃貸料	32	32
持分法による投資利益	9	0
受取和解金	5	—
補助金収入	66	161
保険解約返戻金	—	53
その他	77	37
営業外収益合計	286	358
営業外費用		
支払利息	218	183
為替差損	280	129
その他	55	20
営業外費用合計	554	333
経常利益又は経常損失(△)	1,940	△1,427
特別利益		
投資有価証券売却益	—	150
特別利益合計	—	150
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,940	△1,277
法人税等	765	128
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,174	△1,406
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,174	△1,406

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,174	△1,406
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△123	△86
為替換算調整勘定	△692	△643
退職給付に係る調整額	△6	11
その他の包括利益合計	△822	△719
四半期包括利益	352	△2,125
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	352	△2,125

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り

前事業年度の有価証券報告書に記載した新型コロナウイルス感染症の影響の終息時期等を含む仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

役員退職慰労金制度の廃止

当社は、2020年6月26日開催の第82回定時株主総会において、役員退職慰労金制度の廃止に伴う退職慰労金の打ち切り支給を決議いたしました。

これに伴い、「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給額の未払分509百万円は、固定負債の「その他」に含めて表示しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	17,232	22,670	12,489	1,999	54,392
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,561	42	1,323	2,860	6,787
計	19,794	22,712	13,813	4,859	61,180
セグメント利益	281	474	1,141	288	2,186

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,186
セグメント間取引消去	21
その他の調整	0
四半期連結損益計算書の営業利益	2,208

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	11,801	10,284	8,730	1,156	31,974
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,275	41	1,009	2,107	5,433
計	14,076	10,326	9,740	3,264	37,408
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	△1,073	△1,155	824	△87	△1,491

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△1,491
セグメント間取引消去	36
その他の調整	3
四半期連結損益計算書の営業損失	△1,451